

少女 の 性 活

Haru became an
onahole.

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



性に目ざめた 結城晴

Haru became an
onahole.

〇〇君

この子が

今日から
君が

プロデュースする
アイドルのー

結城晴
小学六年

よろしくな
プロデューサー

アイドルって
何すっかまだ良く
わかってねーけど

晴は事務所に所属する
年頃の女の子とは違い

これが俺と晴の
出会いだった

俺に対しても
明るく快活で…

まるで
男の子のような
振る舞いだったせいか
すぐに打ち解けること
ができた

だがー

ん？
どうしたんだよ
プロデューサー

そんな
驚いたような顔して

ほがん

あ？
オレの胸なんて
どうでもいいだろ

別にそんな
でかくもねーし

さ、今日は
何するんだ？
あーちー

日に日に女の子らしく
なっていく晴の身体と
性に無自覚なその姿…

冷房
冷房

限界だった
俺の理性は
すぐさま崩壊した

仕事のある日の前日は
俺の部屋に泊まらせる

上からは会社所属の
アイドルとして

おじゃま
します

色々教え込んでいい
という話だったので

とりあえず晴には徹底的に
俺専用のオナホとしての
価値観を叩き込んだ

部屋では
いつでも犯せるように
衣服はすぐに脱がせ

靴下以外の
着用は禁止させた

最初は
警戒されたものの

元から性には
疎い娘だったからか

それを受け入れるまで
時間はかからなかった

これが晴の
生オマンコ……♡

最初は膣内が
あまりにきつく

相手が小学生という
背徳感もあってか

十往復もしないうちに
果ててしまったが

晴はそれよりも
早く果てていた

当初の期待を大きく
上回ってくれた

女子小学生の
オマンコの感度

俺はそれが
嬉しくて

気を失った
晴のオマンコに

続けて三回ほど
射精した

そういった扱いが
しばらく続くと

明日の予定に
関わらず

セックス目的で
俺の部屋へ
通うようになった

はー、
はー、

オマンコとケツ穴

主人の気分次第で
犯す穴を選べるよう

小ぶりの尻を突き出し
挿入を待ち構える

俺が教えた
オナホの作法だ

きた
きたま

おま
おま

ミミ
ミミ

イクイク
イクイク

そして挿入を
確認するとすぐに

まるで昼休みの
自由時間のような
奔放な姿で

自分のアクメを
楽しみはじめる

まるで俺を
誘っているかのようだ

好き…かも…

あっ

あっ

イク…
イク…

コリコリッって…
されるの…

あっ
ぶろでゆさ…

そこお…

膨らみはじめた
ばかりの晴の胸も

日に日に円錐型の
歪でいやらしい形へ
成長し



そして今では
こうして

時間さえあれば
オナニーをしている

イクイク
イクイク

お
スゲー

ハハハ
オマンコ
スゲー

オマンコ
イクイク

ハハハ
ハハハ

ン
ン

しかも
わざわざ俺に良く
見えるように...だ



「晴のオマンコ
良く見えてるぞ」

そう言われると
嬉しいのか
恥ずかしいのか

いっそうオマンコを
弄る手が激しくなる

イク...
イクゼ...

みんごよ...
へへ...

ハハハ
ハハハ

小学生サイズの
小ぶりのクリトリスを

必死にこね回す姿が
実に可愛い



そんな
卑猥な自分を

目の前で
俺に見られている

それが
晴のズリネタになり
幼い情欲を刺激する

ズザ
イク

イク
イク

スゲー...
スゲー...

イク
イク

ほら
みんご...

オオオ
オオオ

ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ

まだこんなに小さい
アイドルの女の子
だというのに...

いつもは
ランドセルを背負って
中学校に通い
仕事では
ファン達の前で
ステージに立つ...

そうして
いったばかりの
晴のオマンコを
犯すのは最高だ

まだヒクつきの
おさ
治まらない
小さな雌穴に

岩のように隆起した
大人のチンポが
躊躇なくプチ込まれる

それでも
この小さい穴が

濡れて
緩みはしても

まだまだ小さい
晴のオマンコ

これ以上に
拡がるのが

不思議な
くらいにまで

押し拡げる

すると晴は

声にもならないような
喜びの声をあげ

こじ開けられた
オマンコの中を
乱暴に擦られながら

小さい体を
痙攣させて

何度も

何度も

何度も
果てる

小学生の小さい体から
発声されてるとは
思えない

まるで
野生の獣のような
喘ぎ声

それがまた
俺の性欲を刺激し

果てて萎えたばかりの
チンポを再びいきり立たせ

晴の事情など
お構いなしに

何度も何度も
射精させる

そうして
お互い汗と精液で
ドロドロになった後は

シャワーで体を
綺麗にする

もちろんその時も
晴と一緒にだ

見ろよ晴

お前のオマンコ
こんなに精液入ってるぞ

まだ毛も
生えておらず

筋肉と筋肉との間に走る
一筋の割れ目でしかない
晴のオマンコに

大人の男の指を
突っ込み
乱暴にかき回す

わし

わし

いんちき

いんちき

いんちき

いんちき

あっ♡

は

は

は

あっ♡

ふる

ふる

ふる

ふる

あっ♡

あっ♡

ぷるでゆさ...♡

ぬち

ぐち

あっ♡

すき♡

いく♡

あっ♡

あっ♡

突き上げた指に
体を預け

まるで立小便でも
するかのような
品の無い姿勢

精液をほじくり
出される感覚に

甘く酔いしれたような
惚けた表情で
俺に伝えてくれる

すると晴は
嫌がるそぶりを
見せることなく

軽く足を開いて
腰を前に突き出す



また晴の体に
情欲の火が灯り

あらかた精液を
かき出し終わった頃には

その間も

晴は何度か
絶頂を向かえ――

晴にとって
至福の時間だ

こうして俺に
オマンコの中を
かき回されるのは

オッオッ
オッ……♡

オッ……♡

ズグ……♡
ズグ……♡

オッ……♡

カッ

フニ
フニ



十分に奉仕を
仕込まれた晴は

小学生とは思えないような顔で

勃起した
大人のチンポへ

自発的に

あー……♡

チンポ……♡

はー♡
はー♡

チンポ
ズグ……♡

プロローグ……♡



小さい唇を
吸いつかせる

チンポ……♡

プロローグ……♡

あー♡
チンポ……♡

チンポ……♡

脳まで
犯されるかのような
むせ返る精臭

それに
うっとりするような
顔をした晴は

自ら足を広げ

期待に満ちた
表情で

はー♡

はー♡

フッ

挿入が
待ち遠しいのか

秘部に感じる
俺の視線からか

その姿のまま

晴は一度
失禁しながら
アクメをした

これまでに
見た事のない

新たな
晴の痴態

目まぐるしい
性の成長に
感動を覚えた

幼いスジマンコを
こちらに向ける

おは♡♡♡

ビーン

ドキ

ドキ

お♡♡♡

ビーン♡

ビーン♡♡♡

ビーン♡♡♡

ビーン♡♡♡

ビーン

ビーン

そうしてからは上手に
奉仕ができたこと
ご褒美として

綺麗にしたばかりの
晴の膣に

またたつぶり
精液を吐き出してやる

膨らんだ亀頭で
幼い膣壁を擦られる度

日頃のサッカード
引き締まった
小さい体を震わせ

あらわ
露になった
尿道口から
小便を撒き散らす

掃除が楽な
お風呂場だから
いいもの...

仕方のない子だ

絶頂に体を震わせる
小学六年生の
凄まじい嬌声が

浴室に反響する

年齢に不相応な
性の快楽に支配された
晴の幼い体は

まるでパネ仕掛けの
オモチャのように
四肢を跳ね上げ続け

それが落ち着くまで
晴はしばらくの間
アクメし続けた

ひとしきり
アクメした晴は

粘度の高い唾液を
舌に絡ませ

舌先をゆらゆらと
宙に揺らし

官能的な甘い吐息で
俺に訴える

ふふ…
あれだけやったのに
今度はキスが
欲しいのか

セックスした後は
いつもこうして
甘えてくるな

そして晴は
まだ僅かにヒクつく
小さい体を俺に預け

ついでに
啄ばむような
可愛らしいキスを

舌を絡めあう
濃厚なキスを

そんな
夢のような時間を
堪能した

本当に晴は
可愛いアイドルに
育ってくれた

体拭いたらご褒美に
また犯してあげないと
いけないな

ちゃんと
撮れてるかな

晴のお父さん
見えますか

サッカー
大好き

元気いっぱいな
あなたの娘さん

あなたに
なかだし
膣内射精された
晴のお母さんも

きっとこんな風に
いやらしい子
だったんでしょうね

ふうー…♡

ふうー…♡

こんなに
いやらしい子に
育ちましたよ

それから今度…

あー…イク♡

イクう…♡

…コラ

晴のお父さんに
見せる動画
撮ってるのに…

カメラに
おしっこ

かかっちゃっただろ

今度は
お父さんとも
一緒にセックス
しようか

晴

きっと
喜んでくれるよ

ふふ

性に目ざめた 結城晴

Haru became an
onahole.

あとがき

白田太です。

というわけで、今回の本は
再びデレマスの本でした。
ありすに引き続き今度は晴ということで
デレマスというか U149 本ですね。
今回の本は自分の好きな要素である
「無自覚エロ」「快樂墮ち」「お風呂」
という三要素を全部乗せてみました。
竿役が P なので自分の描く本としては
純愛寄りと言っているはず…。

ありすよりもおっぱいが育ってる子なので
そのあたり意識してちょこんと膨らませてみました。
このくらいの発展途上って感じのおっぱい
えっちでいいよね。
ロリキャラはまだまだわからないところが多いので
難しいですが、描いて楽しいジャンルではあります。

次は秋のコミ 1 ですが内容は未定です。
また U149 系かも。
冬は創作のエロでやってみたいなあ。

それではまた次の本でお会いしましょう。
ではでは。

誌名：性に目ざめた結城晴

発行日：2019/08/12

2020/11/23(DL版)

著者：白田太

homepage:<http://wwheel.blog53.fc2.com/>

mail:sirodai@hkg.odn.ne.jp

twitter:[shirotadai](https://twitter.com/shirotadai)

印刷：ねこのしっぽ様

※ 18 歳未満の方の購入及び閲覧、無断転載
アップロード等を禁じます。



waterwheel

